

中国はなぜ「海洋大国」を目指すのか

～ “新常態” 時代の海洋戦略～

内容紹介

本書はグローバルな視点で二十一世紀の海洋シルクロードを描きだすとともに、中国の海洋戦略について分析。

日本のみならず、世界から注目を集める中国の海洋進出。「中国脅威論」だけが独り歩きする周辺国に対し、これから中国はどのように与していくかに注目が集まっている。

本書では、中国にとってあるべき「海洋大国」の姿を、国際海洋法・アメリカやインドなど大国との関係・比較戦略論など、感情論を排した冷静な分析を通して浮かび上がらせる。

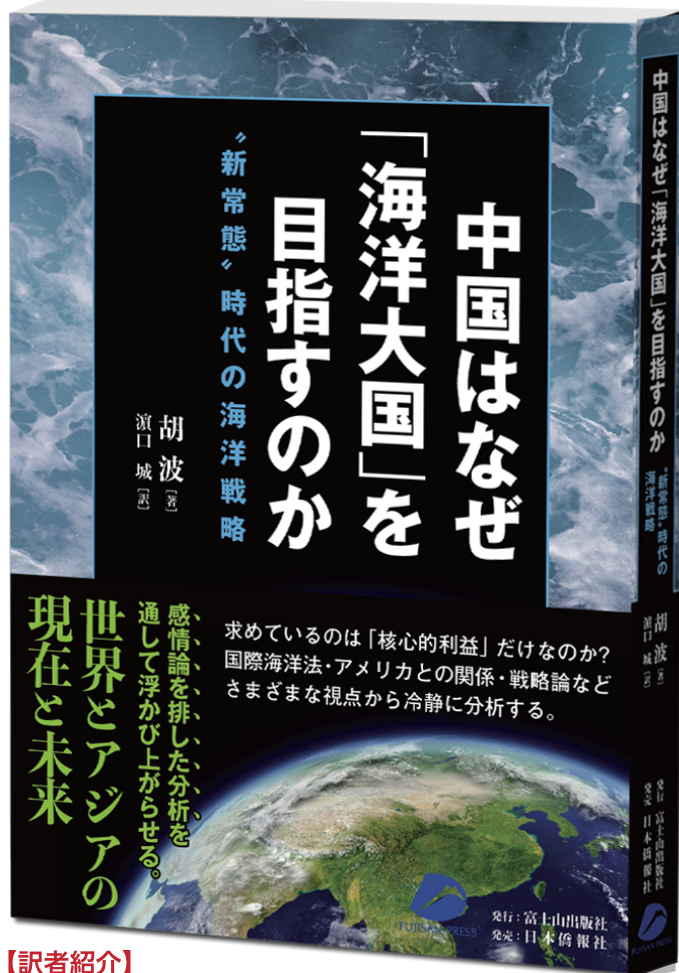
【著者紹介】

胡波（こ・は）北京大学外交学博士。現北京大学海洋戦略研究センター研究員、シーパワーおよび国際戦略問題専門家。『人民日報』『鳳凰周刊』『聯合早報』『南方周末』『東方早報』等、国内外有名メディアの特約論説委員を務めるほか、同紙誌に寄稿もしている。軍事戦略や外交政策の研究に長年携わっており、シーパワー戦略、国際安全保障、中国の外交が主要研究分野。『世界経済と政治』『国際観察』『外交評論』『The Journal of Chinese Political Science』等、国内外の専門誌に20篇あまりの学術論文も発表。前著『中国の海上権力政策：外交、海洋経済およびシーパワー』（未訳）は、「中国の海洋政策について理性的・体系的な中長期計画を提示した良書」と好評を得た。

北京大学 海洋戦略研究センター研究員 胡波 著 濱口城 訳

ISBN 978-4-9909014-1-7

発行 富士山出版社 発売 日本僑報社



【訳者紹介】

濱口城（はまぐち・じょう）三重県出身。大手出版社で雑誌編集者として勤務した後、2010年に退社。その後はフリーの編集・ライターとして幅広く活動している。退社後に独学で始めた中国語を生かし、中国語の語学書の編集・原稿執筆など手がける。近年は、中国語書籍の翻訳チェックなども行っている。

ご注文は、日本僑報社 e-shop (中国研究書店)、アマゾンなどをご利用いただくか、またはこのチラシを書店にご提示ください。(トーハン 日販 その他 取次コード：5752)

	中国はなぜ「海洋大国」を目指すのか ISBN 978-4-9909014-1-7 発行日：2016年12月22日 A5判 272頁 並製 定価：本体3800円＋税	注文部数	ご注文 / 番線印 ご注文の方は、 注文部数、住所 〒、氏名、電話番号をご記入ください
	日本僑報社 e-shop http://duan.jp	部 (送料無料)	
送信 FAX 03-5956-2809			